



議題 3

報道機関 各位

記者発表資料

平成29年11月20日(月)

問い合わせ先:

教育研究所: ICT教育推進係・細井・後藤

電話: 836-1713

指導1課: 特別支援教育室・大美賀

電話: 829-1667

感動! 学校の仲間たちとともに自宅で運動会
～ひまわり特別支援学校における学校テレビ会議システムの活用の奇跡～

さいたま市教育委員会では、離れた場所にいる参加者同士が、音声・映像通信によって双方向の中継が行える「学校テレビ会議システム」を平成29年2月にリニューアルし、新たに各種スマートフォンでの利用も可能となり、活用の幅が広がっています。

さいたま市立ひまわり特別支援学校においては、このシステムを訪問籍の児童生徒(学校へ通うことが難しく、自宅にて教育を受けている児童生徒)・保護者等が活用し、これまで参加することが難しかった各種学校行事に学校テレビ会議システムを通して参加できるようになりました。

今後は、本システムを活用し、学校教育活動の一層の充実に取り組んでまいります。

記

1 学校テレビ会議システムとは

学校のタブレット型コンピュータと、その他のコンピュータやスマートフォン等が、インターネット上のテレビ会議システムにアクセスすることで手軽に利用できる双方向中継システムのことです。

本システムは、6つの会議室で構成されており、最大16台までグループで同時にテレビ会議システムを活用した授業を実施することができます。

政令市では、本市以外に京都市が本システムを導入しております。

2 システム活用の実践事例

(1) 学校と学校をつなぎ、2つの学校間で交流が図れた。

(2) 他校のALTをつなぎ、ALTが不在でもグローバル・スタディの授業で会話が可能になる。

(3) 学校と家庭をつなぎ、自宅にしながら学校の行事や授業に参加することが可能になる。

このシステムを活用し、学校のタブレット型コンピュータと家庭のタブレットとを結び、双方向の中継を行うことで、訪問籍の児童生徒が自宅にしながら学校の行事に参加することができました。体育祭や音楽の授業に参加できたことで、児童生徒だけでなく、保護者からも大変好評を得ています。

また、訪問籍の児童の声や体を動かす様子が学校の教職員や児童生徒に伝わり、気持ちがつながり合う非常にあたたかい雰囲気につつまれています。

※取材につきましては、必ず教育委員会を通しての取材となりますので御承知おきください。(直接学校や自宅への取材は不可)

議題3

感動！学校の仲間たちとともに自宅で運動会

～ひまわり特別支援学校における学校テレビ会議システムの活用の奇跡～

さいたま市教育委員会

学校テレビ会議システムとは



インターネット接続



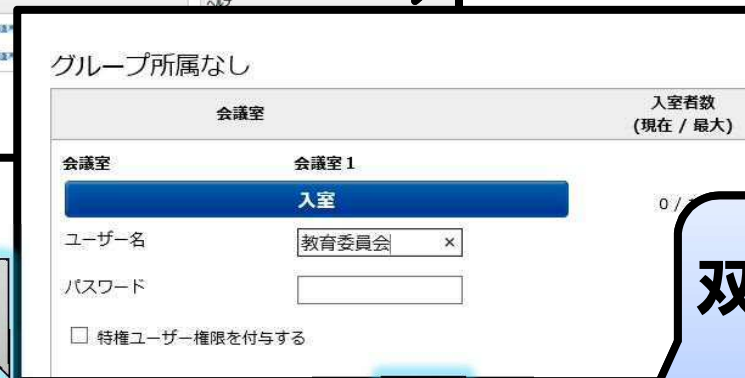
インターネット接続



インターネット接続



インターネット上の
テレビ会議システムに
アクセス



双方向の中継
ができる



学校テレビ会議システムの変遷



平成24年2月 システムの導入
学校同士や学校と学校外(他県や海外)をカメラ付き
コンピュータでつなぎ対話的・協働的な学びを実現



平成29年2月 システムの更新
システムが進化し、スマートフォンなどインターネットに接続
できる様々な機器でも利用が可能

平成29年度 ひまわり特別支援学校での活用
システムが進化し、スマートフォンなど広くインターネットを
利用できる機器で利用が実現

学校テレビ会議システムの特長

会議室	入室者数 (現在 / 最大)
会議室 1	0 / 16
会議室 2	0 / 16
会議室 3	0 / 16
会議室 4	0 / 16
会議室 5	0 / 16
会議室 6	0 / 16

6つの会議室があり、6つのグループが同時に、**最大16台**の機器を接続してテレビ会議を活用した授業が実施できます。

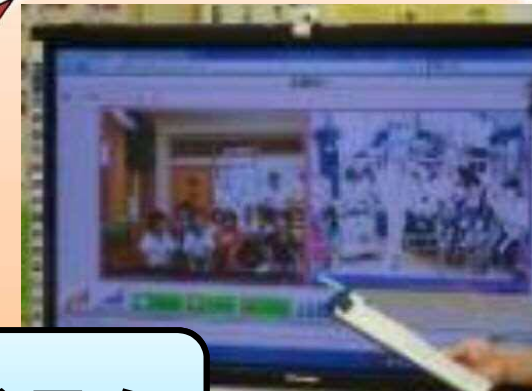
それぞれの部屋ごとにパスワードが設定され、**セキュリティも万全**です。

国内・国外を問わず、インターネットに接続できる機器であれば、コンピュータでもスマートフォンでも接続でき、テレビ会議を行うことができます。

活用事例①「学校と学校をつなぐ」

2校間の児童が
テレビ会議システムを
通じて交流

A学校での授業



学校テレビ会議システム



B学校での授業

合同学習で実際に会う
前にテレビ会議システ
ムで自己紹介ができた

活用事例②「ALTと学校をつなぐ」

別の場所にいるALTと
テレビ会議システムを
通じて交流

グローバル・スタディ
の授業



学校テレビ会議システム



別の場所にいるALT

テレビの向こうにいる
ALTと英語を使って会
話をする事ができた

活用事例③「学校と家庭をつなぐ」

訪問籍の児童生徒の自宅

自宅と学校を学校テレビ会議システムでつなぎ
学校行事に参加する

学校テレビ会議システム

自宅にいながらにして、
学校の行事や授業に
参加することができた

ひまわり特別支援学校

ひまわり特別支援学校での活用

事例① 運動会

平成29年6月8日(木)



100インチのスクリーンを使い、訪問籍の生徒の様子が会場へ

運動会に参加できたことが嬉しくて、お父さんが「楽しい運動会をありがとう」とメッセージボードを書いてくれました。

校長先生をはじめ、多くの先生が手を振ったり、語り掛けたっていました

ひまわり特別支援学校での活用

事例② 音楽の授業

学校の音楽室で流れている音楽と、授業に参加する子どもたちの豊かな表情をベッドの上で感じる事ができました。

双方向で中継しているので、まるで音楽室にいるような気持ちになります。

学校の仲間たちも、たくさん手を振ったり、声を掛けたりと、関わりを大切にしてくれました。



今後の活用について

海外との交流学习に活用

交流している学校や姉妹校などを学校テレビ会議システムでむすび、交流学习を行っていきます。

教職員の働き方改革

教育研究所に集まり実施している会議を、学校テレビ会議システムで実施することで、出張の削減を図っていきます。

不登校児童生徒への支援

関係教育機関と学校を学校テレビ会議システムで結び、不登校児童生徒が登校できるよう目指していきます。